

平成 23 年度第 3 回沖縄県がん診療連携協議会議事要旨

日 時	平成 23 年 12 月 2 日（金） 14：00～17：10		
場 所	琉球大学医学部附属病院 管理棟 3 階 大会議室		
構 成 員	34 名	出席者 23 名	欠席者 11 名
1 号委員（病院長）（議長）	村山 貞之		
2 号委員（地域がん診療連携拠点病院長）	宮城 良充（県立中部病院長）（欠席） 與議 實津夫（那覇市立病院長）		
3 号委員（がん診療連携支援病院長）	諸喜田 林（北部地区医師会病院長）（欠席） 安谷屋 正明（県立宮古病院） 松本 廣嗣（県立八重山病院長）		
4 号委員（沖縄県医師会長）	宮城 信雄（欠席）		
5 号委員（沖縄県歯科医師会長）	比嘉 良喬		
6 号委員（沖縄県薬剤師会長）	神村 武之（代理）吉田 洋史		
7 号委員（沖縄県看護協会会長）	奥平 登美子（欠席）		
8 号委員（沖縄県政策参与）	玉城 信光		
9 号委員（沖縄県福祉保健部長）	宮里 達也（代理）国吉 秀樹		
10 号委員（がんセンター長）	増田 昌人		
11 号委員（医療福祉支援センター長）	村山 貞之（代理）新垣久美子		
12 号委員（薬剤部長）	宇野 司（代理）外間 惟夫		
13 号委員（看護部長）	川満 幸子		
14 号委員（事務部長）	原田 隆治		
15 号委員（各拠点病院より 2 名）	玉城 和光（県立中部病院血液・腫瘍内科長） 上田 真（県立中部病院乳腺外科部長） 友利 寛文（那覇市立病院外科部長（欠席）） 宮里 浩（那覇市立病院外科部長（欠席）） 柴山 順子（北部地区医師会病院看護部長） 砂川 一哉（県立宮古病院外科部長（欠席）） 伊良皆香代（県立八重山病院看護師長）（欠席）		
17 号委員（患者関係の立場の者）	吉田 祐子 伊江 淑美 三木 雅貴		
18 号委員（有識者）	埴岡 健一（特定非営利活動法人日本医療政策機構理事） 山城 紀子（ジャーナリスト）（欠席） 天野 慎介（特定非営利活動法人グループ・ネクサス理事長）		
19 号委員（琉大病院長が必要と認める者）	砂川 元（琉大病院歯科口腔外科長）（代理新垣敬一） 吉見 直己（琉大病院病理部長） 須加原一博（琉大病院麻酔科長）（欠席） 西巻 正（琉大病院第一外科長）		
部会説明者	緩和ケア部会長 がん登録部会長 研修部会 相談支援部会長	笹良 剛史 代理 仲本奈々 代理 川満 幸子 樋口 美智子	

地域ネットワーク部会
普及啓発部会
がん政策部会長

佐村 博範
長井 裕
天野 慎介

陪席者

仲本 盛浩（医学部総務課）

がん検診啓発ポスターコンテスト表彰式が行われた。

資料の確認 増田委員から資料の確認があった。

議事要旨の確認 増田委員から、第2回（平成23年9月2日開催）の議事要旨の確認があった。

議事録の確認 増田委員から、第2回（平成23年9月2日開催）の議事録の確認があった。

報告説明事項

1. 平成23年度第3回沖縄県がん診療連携協議会幹事会について

増田委員から、11月7日に開催された平成23年度第3回沖縄県がん診療連携協議会幹事会について報告があった。

2. 沖縄県がん診療連携協議会・部会委員一覧

増田委員から、資料4に基づき、大きな変更等はない旨の報告があった。

3. （天野慎介委員）厚生労働省がん対策推進協議会での議論について

天野委員から、資料5に基づき、サイバーシップと経済的負担～患者が抱える社会的な痛み～について説明・報告があった。主な事項は、次のとおりであった。

- ① 社会的な痛みに関しては、少なくとも今までの国のがん対策推進基本計画ではふれられていなかった項目であるが、がんになっても安心して暮らせる社会の構築が全体目標の3つ目として盛り込まれる予定になっている。
- ② 既に米国では法制度の中で、就労問題に関しても不利益な取扱いを受けないようにする、また合理的な配慮を行うようにするということが定められている。
- ③ がん患者の3人に1人は就労可能な年齢で罹患しており、その方々へのサポートが重要である。
- ④ 今年4月に施行された大阪府のがん対策推進条例は、沖縄県がん診療連携協議会の（案）をもとに作成されたものである。
- ⑤ 次期のがん対策推進基本計画においては、がん患者が受ける医療の向上につながるような目標を設定することが必要だという議論が行われている。

審議事項

1. (地域ネットワーク部会)「地域医療調査アンケート内容」について

佐村地域ネットワーク部会長から、資料6に基づき、大腸がん診療に関する機能調査(案)について、細かく機能を分類して問う形にしてアンケートを実施したい旨の説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

2. (相談支援部会)「患者必携 地域の療養情報」改訂版について

(1) 地域の療養情報 第1版における配布・普及事業について

国吉健康増進課長(宮里委員の代理)から、資料7-1、7-2に基づき、地域の療養情報 第1版における配布・普及事業について、説明があがり、今後の配布数については、検討中であるとの報告があった。

(2) 地域の療養情報 改訂版のコンテンツ内容について

樋口相談支援部会長から、資料7-1、7-2に基づき、地域の療養情報 改訂版のコンテンツ内容について説明があった。引き続き、各拠点病院からの地域の療養情報の配布状況(方法・部数等)について報告があり、審議の結果、今後も各拠点病院からの意見を参考に広く配布していくことで承認された。

(3) 地域の療養情報 改訂版における配布・普及事業について

樋口(相談支援部会長)から、7-5に基づき、「患者必携 地域の療養情報」改訂版に向けて編集作業を進めている旨の説明があり、下記の意見等を参考に、原案どおり編集していくことで承認された。

- ・琉大病院ホームページに掲載する。
- ・ガイドブックとして活用しやすくするために、最初にFAQ形式を導入する。

3. (がん登録部会)院内がん登録予後調査支援事業への参加について

仲本氏(がん登録部会会長の代理出席)から、資料25に基づき、院内がん登録予後調査支援事業への参加について説明があり、個人情報の取扱いの問題等もあるが、参加の方向で承認された。

なお、議長から琉大の病院運営委員会でも審議する旨の説明があった。

4. 平成24年度協議会及び幹事会の開催日時について

増田委員から、資料8に基づき、平成24年度協議会及び幹事会の開催日時について説明があり、審議の結果、次年度の協議会・幹事会の開催回数を4回から3回にすることについては、次回の協議会・幹事会で審議することとなった。

報告事項

1. (がん政策部会)がん条例制定に向けた協議会からの要望事項について

天野委員から、資料9に基づき、がん条例制定に向けた協議会からの要望事項について報告があった。

2. 県立宮古病院及び県立八重山病院におけるがん相談支援センターの開設について

増田委員から、資料10-1、10-2に基づき、県立宮古病院及び県立八重山病院におけるがん相談支援センターの開設について報告があった。

3. (緩和ケア部会)緩和ケア研修会出席の促進について
4. (緩和ケア部会)疼痛除去率調査中間報告について
5. (緩和ケア部会)疼痛治療講演会 (JPAP) について
笹良緩和ケア部会長から、資料 11、12、13 に基づき、報告事項 3～5 について報告があった。
6. (がん登録部会) 拠点病院施設別院内がん登録集計結果 (2008) について
仲本氏(がん登録部会長の代理出席)から、資料 14 に基づき、拠点病院施設別院内がん登録集計結果 (2008) について報告があった。
7. (地域ネットワーク) 地域連携クリティカルパスの適用状況について
佐村地域ネットワーク部会長から、資料 15 に基づき、地域連携クリティカルパスの適用状況について報告があった。
8. (普及啓発部会) がん検診啓発ラジオ番組の放送について
長井普及啓発部会長から、資料 16 に基づき、がん検診啓発ラジオ番組の放送について報告があった。
9. 地域統括相談支援センター設置に向けての進捗状況について
増田委員から、資料 17 に基づき、地域統括相談支援センター設置に向けての進捗状況について報告があった。

部会報告

村山議長から、部会報告については、報告事項でされていることから割愛するとの発言があった。なお、次回開催日は3月2日(金)を予定しているとの報告があった。